

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
選択科目	2 単位	スタディツアー A	渡邊 淳子	1 年次	秋

授業のキーワード	日本人の神、仏教、公と私、再生、日本人の感性
授業の概要	日本の古代史に関わる伊勢、奈良、古代から現代に渡る京都を訪れ、様々な史跡、文化財に触れることにより、どのような歴史的、文化的営為を経て現在の日本があるのか考察します。
期待される学習成果（目標）	日本の古代史に関わる伊勢、奈良、京都を訪れ、様々な史跡や文化財に触れることにより、日本文化、日本人の感性を改めて見つめなおすことができます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	導入	このスタディツアーの目的、授業の方法などを概説します。	第 9 講	奈良の寺院④	興福寺、薬師寺、新薬師寺など、奈良にある主だった寺社の成立と、その文化財について見ていきます。
第 2 講	日本史における奈良の位置	平城京を中心とする奈良の歴史を見ていきます。	第 10 講	伊勢の歴史	伊勢神宮がどのようにしてでき、現在にいたっているかを、主に遷宮という観点から見ていきます。
第 3 講	奈良の史跡①	奈良地方に造営された都について学びます。	第 11 講	伊勢参り	伊勢参りの歴史、意味、伊勢の町並みなどについて学びます。
第 4 講	奈良の史跡②	都の跡が現在どのように発掘され保存されているのかを見ていきます。	第 12 講	スタディツアーガイドランス	旅程、研修中の諸注意などを確認します。
第 5 講	奈良の史跡③	天皇陵や石造群について学びます。	第 13 講	スタディツアーガイドランス	第 12 講に同じ
第 6 講	奈良の寺院①	最古の寺院といわれる飛鳥寺とはどのようなものだったのか学びます。	第 14 講	スタディツアーガイドランス	第 12 講に同じ
第 7 講	奈良の寺院②	法隆寺がなぜ建てられ、いかなる意味を持つ寺院だったのかを考え、また、その文化財について見ていきます。	第 15 講	スタディツアー実施前の最終確認	スタディツアーに出発する前に、参加者各自の問題意識を確認し、旅行の最終確認をします。
第 8 講	奈良の寺院③	東大寺、唐招提寺の成立意味について検討し、その文化財について見ていきます。	定期試験		レポート
評価方法		授業態度 30%、スタディツアー50%、レポート 20%			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
特に指定せず、その都度、参考資料を配布し、参考書を紹介します。			『岩波講座 日本通史』岩波書店 『見る 読む わかる 日本の歴史』朝日新聞社		